

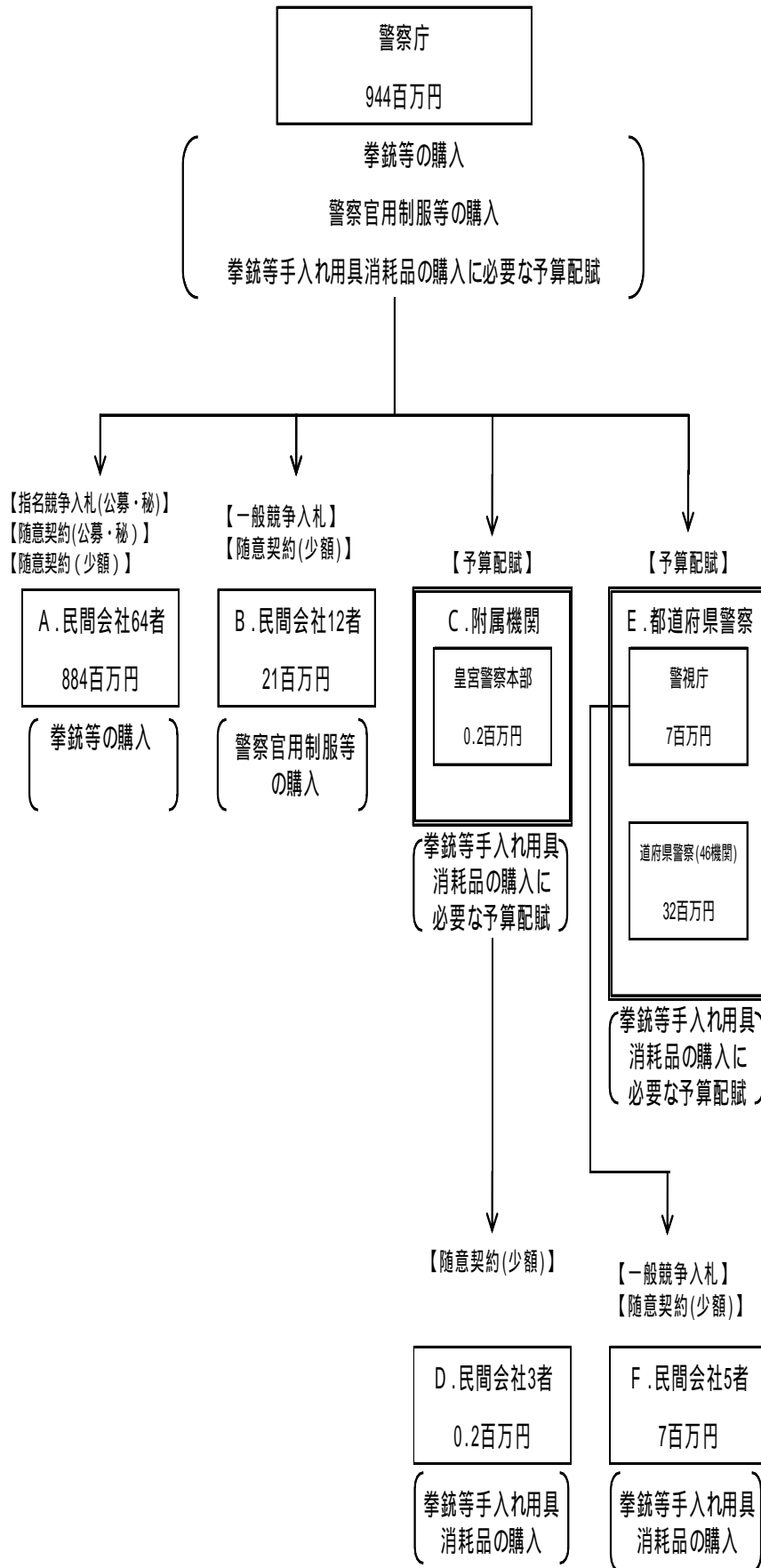
平成24年行政事業レビューシート

(警察庁)

事業名	銃器の整備等		担当部局庁	長官官房		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	-		担当課室	会計課装備室		装備室長 家永 宏之		
会計区分	一般会計		施策名	複数施策(1~7)				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	警察法第37条第1項第6号 警察法施行令第2条第6号		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	厳しい治安情勢の下、警察活動の基盤となる拳銃、実包等の警察装備品を国が整備し、これを有効に活用することで全国的に一定水準の警察活動を確保する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	都道府県警察及び警察庁の警察官に貸与する拳銃の更新整備並びに職務執行及び射撃訓練に必要な実包の整備を図る。また、職務上、常時制服を着用する警察大学校及び各管区警察学校の教官並びに入校教養を受ける新規採用者に支給・貸与する制服等の整備を図る。							
実施方法	直接実施	委託・請負	補助	負担	交付	貸付	その他	
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
		当初予算	1,235	1,141	1,074	923	1,305	
		補正予算	84	33	0	0		
		繰越し等	0	41	41	0		
	計	1,319	1,133	1,115	923	1,305		
	執行額	1,062	952	944				
執行率(%)	81%	84%	85%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	(成果目標) 警察活動に必要な銃器等の整備 (成果実績) 銃器等の保有数			丁	266,298	266,611	267,360	-
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	銃器等の整備数			丁	6,112	5,288 (5,288)	5,488 (5,488)	(5,138)
単位当たりコスト	943,914千円 / 年		算出根拠	年間執行額				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	物品購入等	923	1,305	治安に関する「重点要求」357				
	計	923	1,305					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	諸法令に基づいて拳銃、実包等の製造、輸入等が厳しく制限されている状況下、警察活動の基盤となる銃器の整備等については、国が一元的に厳格に実施すべき事業である。
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	銃器の整備等に当たっては、公共安全と秩序の維持に支障を及ぼすおそれがない範囲で、公募公告により整備したり、支出先も広く国外から選定するなど、単当たりコストの削減に努めている。
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	拳銃、実包等は厳正に管理され、年度毎の成果実績、活動実績は正確に示されていることから、銃器の整備等に対する定量的な指標として適切であり、整備された銃器等は十分に活用されている。
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		類似事業名とその所管部局・府省名	
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果		<p>1 支出先・使途の把握水準・状況 拳銃、実包等は、警察庁において一括調達しているため、支出先・使途については把握している。 また、都道府県警察に予算配賦しているものについては、都道府県警察から執行状況の報告を受けているため、支出先・使途については把握している。</p> <p>2 見直しの余地 拳銃、実包等は、警察官が職務を執行する上で不可欠なものであることから、引き続き老朽化した拳銃の更新や、治安情勢に応じた充実強化を図る必要がある。 また、契約案件の都度、競争性を高めるための契約方式の検討を行うとともに、過去の調達実績や市場の状況等を予定価格に反映させているところである。さらに、警察庁において一括調達するといった取組を行っており、今後も効率的な予算執行に努める。</p>	
		<p align="center">予算監視・効率化チームの所見</p>	
一部改善		<p>1 支出先・使途等の実態把握の状況に関する所見 おおむね十分と認められる。</p> <p>2 改善策の内容及び横断的見直しの状況に関する所見 平成25年度予算の概算要求を行う場合には、実績単価の反映、調達数の見直し等を実施し、予算額の減額に努めること。</p> <p>3 レビューシートの分かりやすさに関する所見 おおむね分かりやすい。</p>	
		<p align="center">上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)</p>	
	縮減	<p>平成25年度予算の概算要求に当たり、実包等について同等な性能で、より安価な製品の単価を反映させたほか、過去の使用実績を精査して必要数量の見直しを行った。(削減額:15百万円)</p>	
<p align="center">補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)</p>			
<p>特になし</p>			
<p align="center">関連する過去のレビューシートの事業番号</p>			
平成22年行政事業レビュー		当初13-3	平成23年行政事業レビュー
			60

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する)(単
位:百万円)



費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.民間会社A			E.警視庁		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
物品購入等	拳銃等の購入	373	予算配賦	拳銃等手入れ用具消耗品等購入に必要な予算配賦	7
計		373	計		7
B.ミスズユニム株式会社			F.日本特装株式会社		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
物品購入等	警察官用制服の購入	9	物品購入等	拳銃等手入れ用具消耗品の購入	3
計		9	計		3
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	民間会社A	拳銃等の購入	373		
	(内訳)	拳銃の購入	356	随意契約	
	(内訳)	拳銃等の購入	14	随意契約	
	(内訳)	拳銃等の購入	1	随意契約	
	(内訳)	拳銃等の購入	1	随意契約	
2	民間会社B	実包等の購入	101		
	(内訳)	実包等の購入	79	随意契約	
	(内訳)	実包等の処分	8	随意契約	
	(内訳)	拳銃等の購入	8	随意契約	
	(内訳)	実包等の処分	4	随意契約	
	(内訳)	実包等の購入	1	随意契約	
3	民間会社C	実包等の購入	64		
	(内訳)	実包等の購入	58	随意契約	
	(内訳)	実包等の購入	5	随意契約	
4	民間会社D	拳銃、実包等の購入	62		
	(内訳)	実包の購入	28	3	
	(内訳)	拳銃等の購入	8	随意契約	
	(内訳)	拳銃等の購入	4	随意契約	
	(内訳)	拳銃等の購入	4	随意契約	
	(内訳)	拳銃の購入	4	随意契約	
5	民間会社E	実包等の購入	57		
	(内訳)	実包等の購入	23	随意契約	
	(内訳)	実包等の購入	21	随意契約	
	(内訳)	実包の購入	13	随意契約	
6	民間会社F	実包等の購入	48		
	(内訳)	拳銃等の購入	46	2	
	(内訳)	実包等の処分	1	随意契約	
7	民間会社G	実包等の購入	38		
	(内訳)	実包の購入	38	2	
8	民間会社H	拳銃、実包等の購入	30		
	(内訳)	拳銃等の購入	20	随意契約	
	(内訳)	実包の購入	6	1	
	(内訳)	実包の購入	1	随意契約	
	(内訳)	拳銃等の購入	1	随意契約	
9	民間会社I	実包等の購入	24	2	
10	民間会社J	警戒監視システム等の購入	18		
	(内訳)	保安設備の購入	15	随意契約	
	(内訳)	保守設備の保守	3	随意契約	

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ミスズユニム株式会社	警察官用制服の購入	9	12	
2	株式会社金原	警察官用制服の購入	5	10	
3	青木産業株式会社	警察官用短靴等の購入	3		
(内訳)		警察官用短靴等の購入	3	4	
4	赤城工業株式会社	警察官用制服の購入	2		
(内訳)		警察官用制服の購入	2	随意契約	
5	甲株式会社	警察官用制帽等の購入	1	随意契約	
6	山本シーリング工業株式会社	警察官用装備品等の購入	0.5	随意契約	
7	株式会社ブコウ	警察官用靴下等の購入	0.4	随意契約	
8	ノーベル工業株式会社	警察官用装備品等の購入	0.4	随意契約	
9	株式会社関東小池	警察官用ネクタイ等の購入	0.3	随意契約	
10	岸義株式会社	警察官用制帽の購入	0.2	随意契約	

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	皇宮警察本部	拳銃等手入れ用具消耗品等の購入に必要な予算配賦	0.2		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	美保産業株式会社	拳銃等手入れ用具消耗品等の購入	0.09	随意契約	
2	株式会社國友銃砲火薬店	拳銃等手入れ用具消耗品等の購入	0.07	随意契約	
3	株式会社武田商店	拳銃等手入れ用具消耗品等の購入	0.04	随意契約	
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	警視庁	拳銃等手入れ用具消耗品等の購入に必要な予算配賦	7		
2	埼玉県警察本部	拳銃等手入れ用具消耗品等の購入に必要な予算配賦	6		
3	神奈川県警察本部	拳銃等手入れ用具消耗品等の購入に必要な予算配賦	4		
4	福岡県警察本部	拳銃等手入れ用具消耗品等の購入に必要な予算配賦	3		
5	大阪府警察本部	拳銃等手入れ用具消耗品等の購入に必要な予算配賦	3		
6	愛知県警察本部	拳銃等手入れ用具消耗品等の購入に必要な予算配賦	2		
7	兵庫県警察本部	拳銃等手入れ用具消耗品等の購入に必要な予算配賦	1		
8	京都府警察本部	拳銃等手入れ用具消耗品等の購入に必要な予算配賦	1		
9	群馬県警察本部	拳銃等手入れ用具消耗品等の購入に必要な予算配賦	1		
10	千葉県警察本部	拳銃等手入れ用具消耗品等の購入に必要な予算配賦	1		

F.

	支出先	業務概要	支出額(百万円)	入札者数	落札率
1	日本特装株式会社	拳銃等手入れ用具消耗品等の購入	3	2	
2	株式会社武田商店	拳銃等手入れ用具消耗品等の購入	3	2	
3	東京サラヤ株式会社	拳銃等手入れ用具消耗品等の購入	0.8	随意契約	
4	二引株式会社	拳銃等手入れ用具消耗品等の購入	0.2	随意契約	
5	株式会社寺畑商会	拳銃等手入れ用具消耗品等の購入	0.1	随意契約	
6					
7					
8					
9					
10					